

す・とうぶだより

2020-10月号

任期終了となりました!

なんと9月いっぱいまで、3年間の協力隊の任期が終了します。

3年前、来た当初はどうなることかとびくびくしていた自分でしたが、えごまの師匠である平清水の東さんと、奈良市東部エゴマの郷の皆さん、養蜂の師匠である東鳴川の東さんとそのご家族が、最初に温かく迎えてくださったからこそ、うまく東部になじめたのではないかと思います。

任期終了後は引き続き平清水町に住み着き、東里地区でえごま栽培、はちみつ販売を続けながら暮らしていこうと思っております。

皆様、今まで本当にありがとうございました！
そしてこれからもよろしくお願ひします！
(加藤)



えごま栽培
順調です。



段ボールコンポスト
簡単に作れます。

生ゴミが発生したとき、いつも困っていました。
ずっと置くと臭くなるし、かと言ってゴミ箱の中に入れると匂いがきつくなります。

またまた、パーマカルチャーなのですが、段ボールコンポスト作りのワークショップがありました。作り方は簡単です。二重にした段ボール箱に腐葉土や木屑、籾殻燻炭など、自分の畑で使いたい資材を投入します。
後は生ゴミが発生したら、段ボールコンポストに入れて、米ぬかと一緒に、かき混ぜるだけ。簡単ですね。

生ゴミ臭さとは無縁に、ごみ問題の解決にも繋がる段ボールコンポスト、お勧めです。(青野)

ダンボールコンポスト

導入しました!

協力隊活動報告会(狭川)

9月6日、狭川の会に呼んでいただき、地域おこし協力隊の終了報告をさせていただきました。早いもので、加藤隊員は9月、松村は12月、青野隊員は来年1月で任期終了となります。

当日は青野隊員が所用のため、加藤隊員と2人で参加しました。全国的な地域おこし協力隊の活動状況や任期終了後の定着の状況等のデータの説明の後に、それぞれ協力隊になった経緯や奈良市を選んだ理由、任期中の活動や、終了後の予定等についてお話しさせていただきました。
本来であれば、奈良市東部地域の皆様に集まっていたら、報告会をすべきではありますが、新型コロナウイルス感染防止のため、今期の協力隊3名については、後日、報告書を紙面で配布する予定となっております。(松村)



狭川地区の約20名の方に来ていただきました。